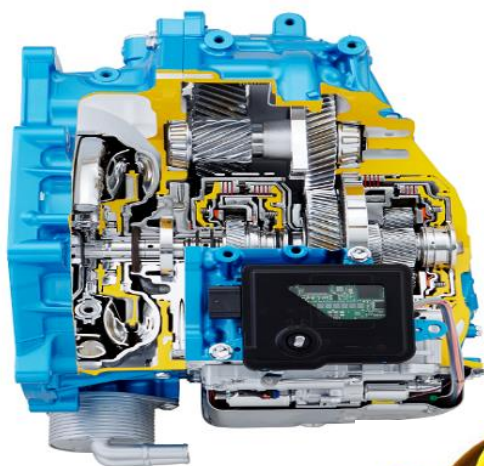


～管内自動車産業の輸出品から～

『自動車の部分品』 &『原動機』



☆2018 年の輸出金額**過去最高！**（自動車の部分品）

☆2018 年の輸出金額全国シェア **N0.1！**（自動車の部分品&原動機）

自動車産業が盛んな名古屋税関管内の主要輸出品目として、自動車を最初に思い浮かべる人は多いと思います。しかし完成車そのものだけではなく、自動車部品の輸出においても、名古屋税関が全国的に高いシェアを誇っていることをご存知でしょうか。

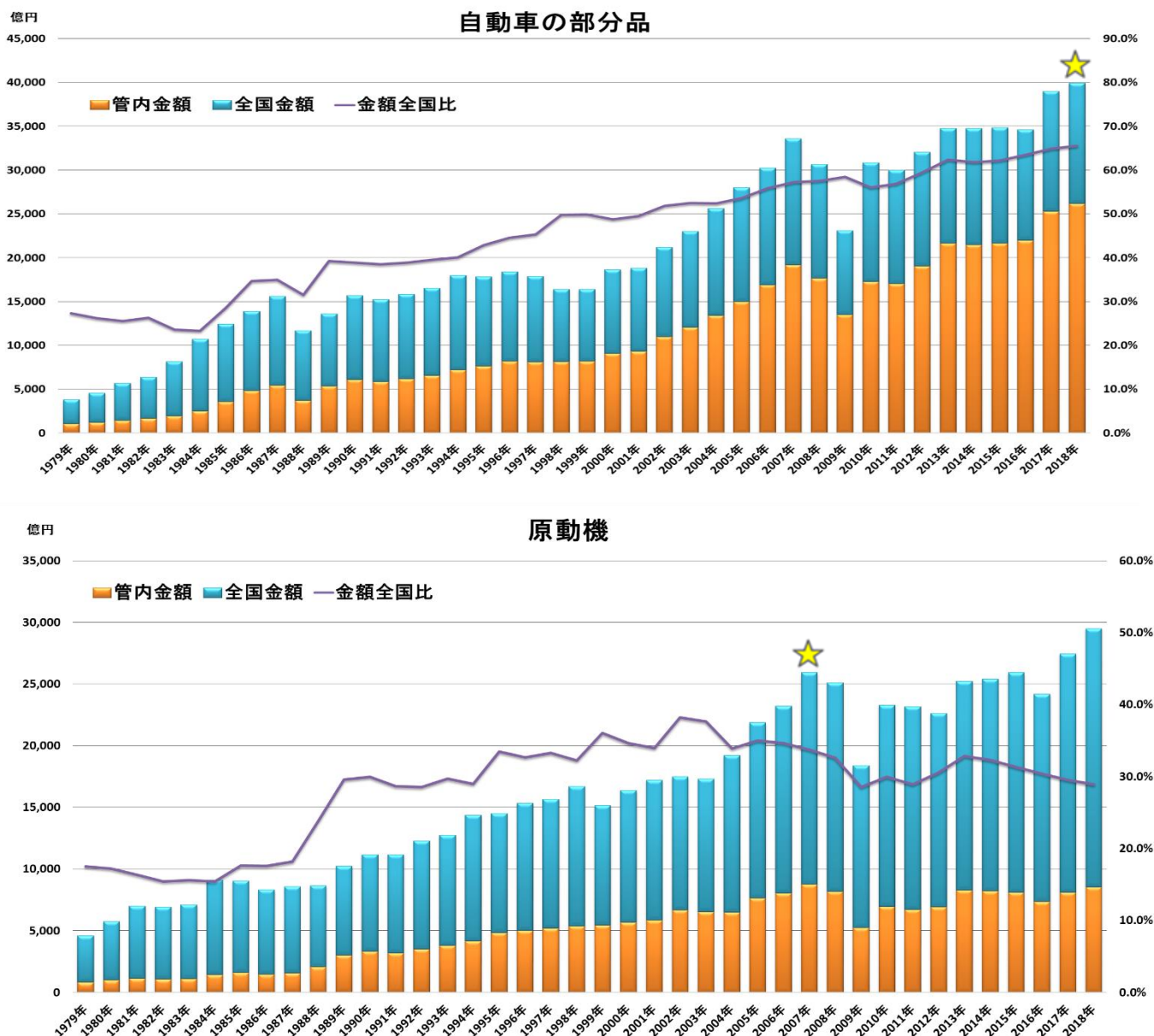
そこで今回は、ギヤボックス及びその部分品に代表される「自動車の部分品¹」と、車両用エンジンなどが含まれる「原動機²」の 2 つの概況品の輸出に注目し特集します。

¹ 「自動車の部分品」とは輸出概況品コード「70505」を指します。

² 「原動機」とは輸出概況品コード「70101」を指します。

全国及び管内輸出推移

(P9、10、11 参照)



まず管内における「自動車の部分品」を見てみると、統計を取り始めた 1979 年以降 2018 年は過去最高（☆）の金額を記録しました。これは 10 年前の 2008 年より 48.4%の増加となっています。また、輸出額の全国シェアでみても 2018 年は 65.5%と過去最高となりました。

一方「原動機」においては、2018 年は過去 2 番目の金額となりました。また、2008 年と比較すると 4.2%の増加となっています。輸出額の全国シェアにおいては近年 30%前後を維持しています。どちらの品目においても、名古屋が主要な税関として位置づけられます。

「原動機」の伸びが「自動車の部分品」と比べてあまり顕著ではない要因として、「原動機」の現地調達化が進んでいることや、自動車メーカーにより内製化され、汎用的に取引されない傾向があることなどが挙げられます。

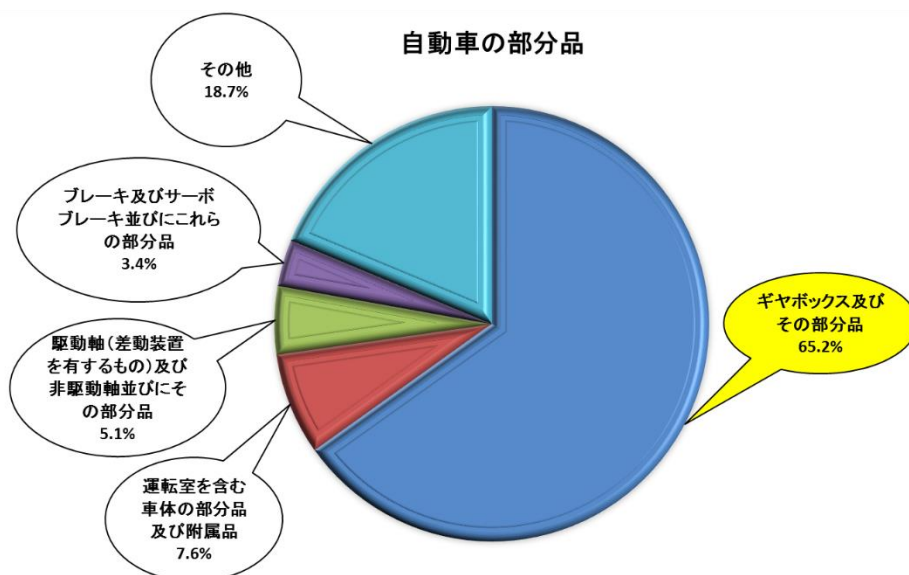
管内輸出実績内訳(2018 年)

ここから内訳について見ていきます。

右のグラフは2018年における、管内で輸出された「自動車の部分品」を統計品目ごとに表したものです。

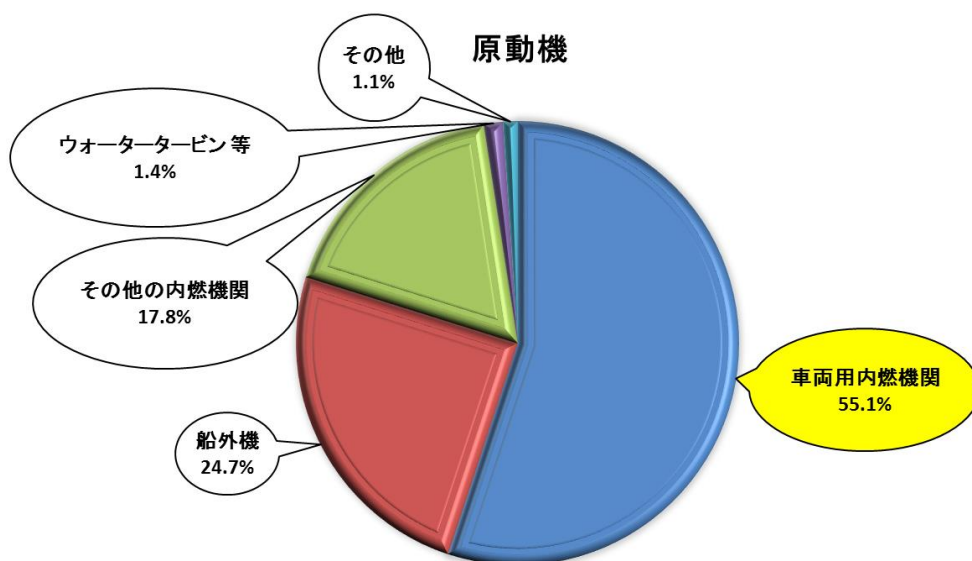
「自動車の部分品」という概況品の中には様々な統計品

目が存在していますが、グラフを見ると、「ギヤボックス及びその部分品³」の割合が65.2%と非常に高く、管内の主力輸出品目であることが分かります。ギヤボックスとは、自動車の変速機のこと、別名トランスミッションとも呼ばれます。



次に、「原動機」の管内における内訳を見ると、自動車のエンジンである「車両用内燃機関⁴」が全体の55.1%を占めています。一口に「原動機」といっても、全てが車両用のものに該当するわけではなく、船外機や、航空機エンジンなどのその他の内燃機関なども含まれます。

では次のページから、「ギヤボックス及びその部分品」と「車両用内燃機関」にスポットを当てて考察していきます。

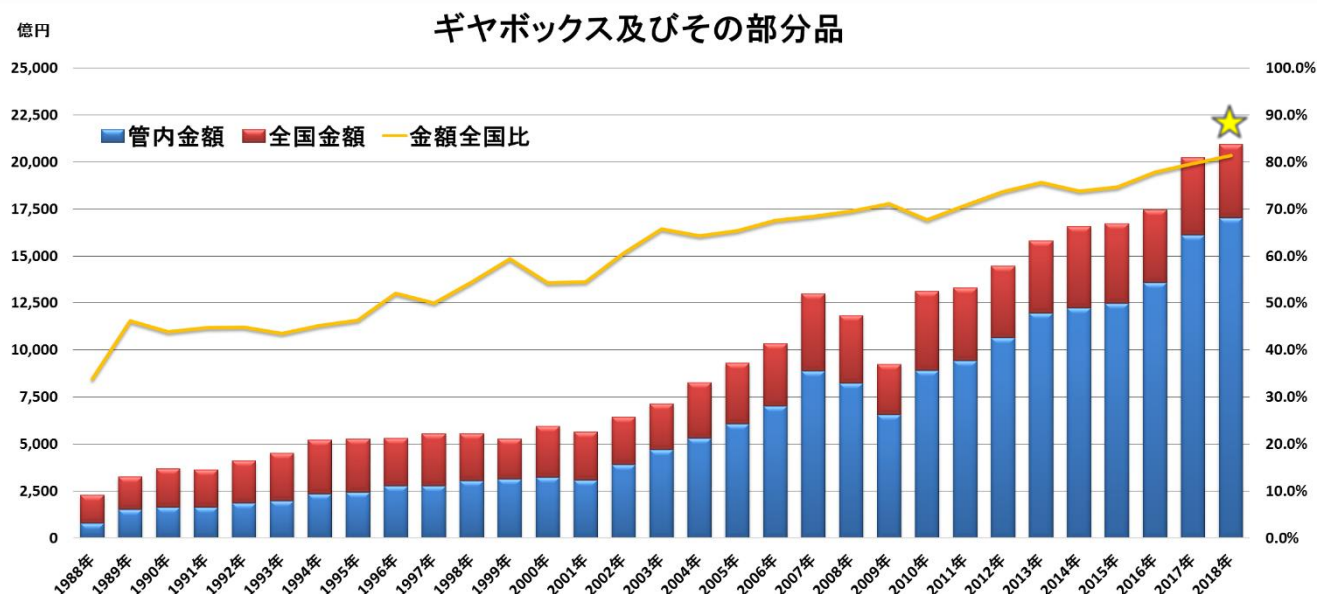


³ 「ギヤボックス及びその部分品」とは輸出統計品目番号「8708.40-000」を指します。

⁴ 「車両用内燃機関」とは輸出概況品コード「70101031」を指します。

『ギヤボックス及びその部分品』輸出実績推移

(P11 参照)



まず、「ギヤボックス及びその部分品」の推移を見ていきましょう。上の推移から分かるように、1988年に「ギヤボックス及びその部分品」の統計品目番号が出来て以来、2018年は、管内において1兆7,044億円と過去最高を記録しました。(★)

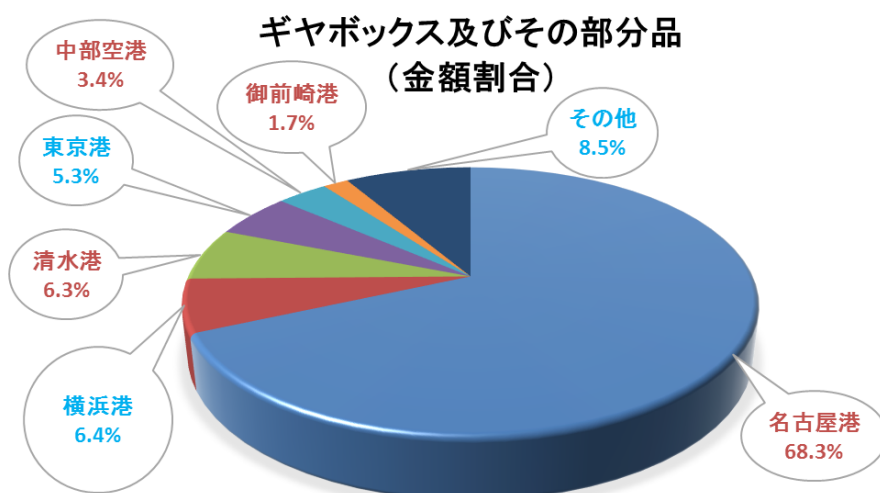
全国比で見ても、順調にシェアを伸ばしており、金額で81.4%を記録するなど、堅調に推移する様子がうかがえます。

全国港別実績(2018年)

(P12 参照)

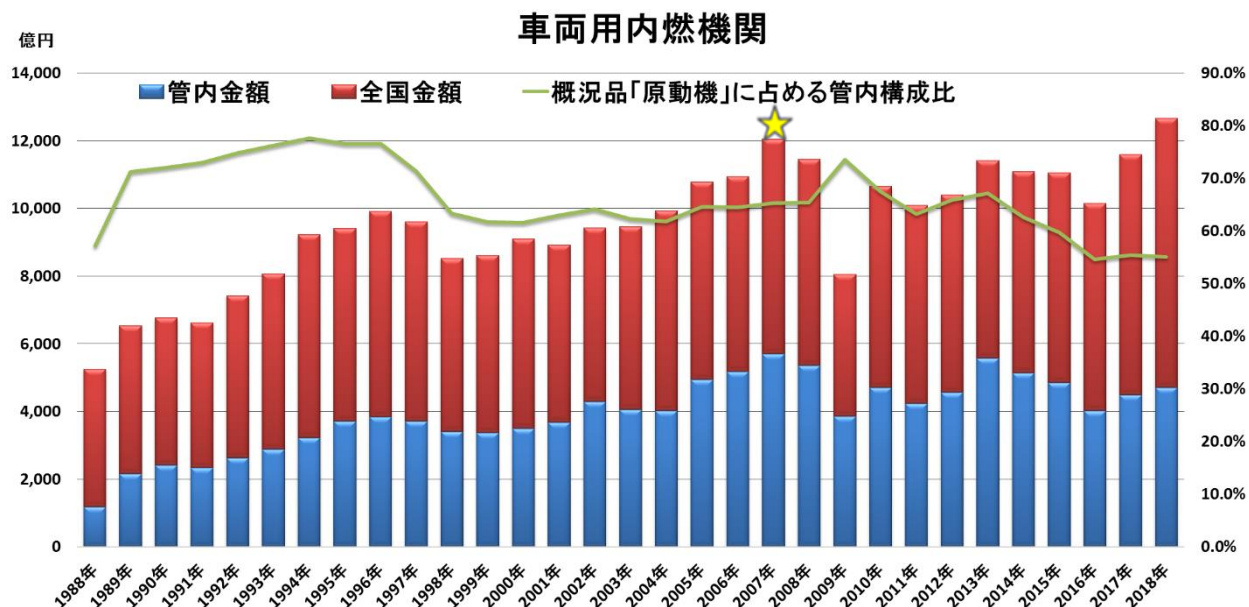
続いて「ギヤボックス及びその部分品」の港別実績を見ると、2018年の金額割合において名古屋港が68.3%と圧倒的に高く、次いで横浜港6.4%、清水港6.3%と続いています。

主要港が名古屋港でありそのシェアを伸ばしている理由として、名古屋近隣の自動車関連部品メーカーの技術が国内のみならず海外の自動車メーカーにも認められているということと、同地域を基盤とする自動車メーカーが完成車を海外で組み立てる傾向が高まっていることが挙げられます。



『車両用内燃機関』輸出実績推移

(P11 参照)



続いて、「車両用内燃機関」の推移を見ていきましょう。

統計品目が現行のものになった 1988 年以来、安定して高い全国シェア誇っています。

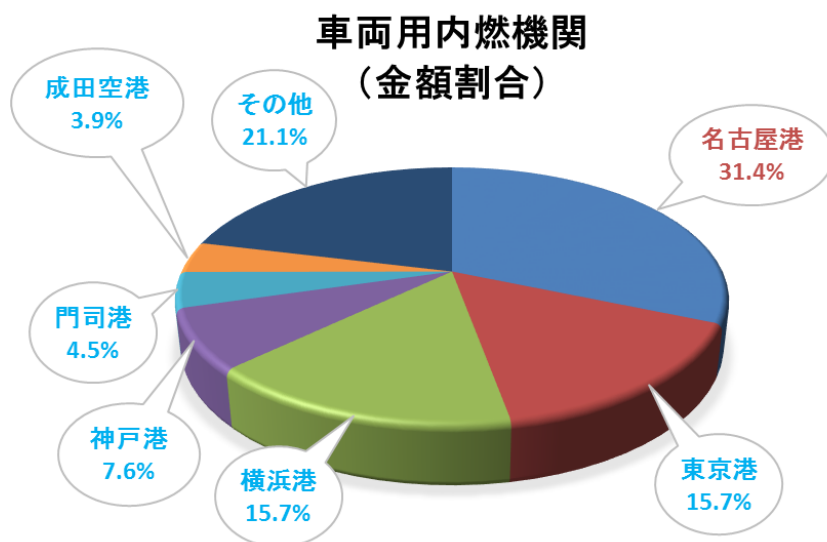
また、「車両用内燃機関」が概況品「原動機」に占める割合についても 1988 年以来常に 50%以上のシェアを占めていることが分かります。

全国港別実績(2018 年)

(P12 参照)

次に「車両用内燃機関」の港別実績を見てみましょう。右図のとおり、名古屋港の金額が最も高く、2 位東京港と 3 位横浜港を合わせた金額とほぼ等しい 31.4%となっていることが分かります。

この数字には、海外で生産される自動車に使用する内燃機関及び部分品を輸出する東海地区の企業の活発さが表れていると言えます。

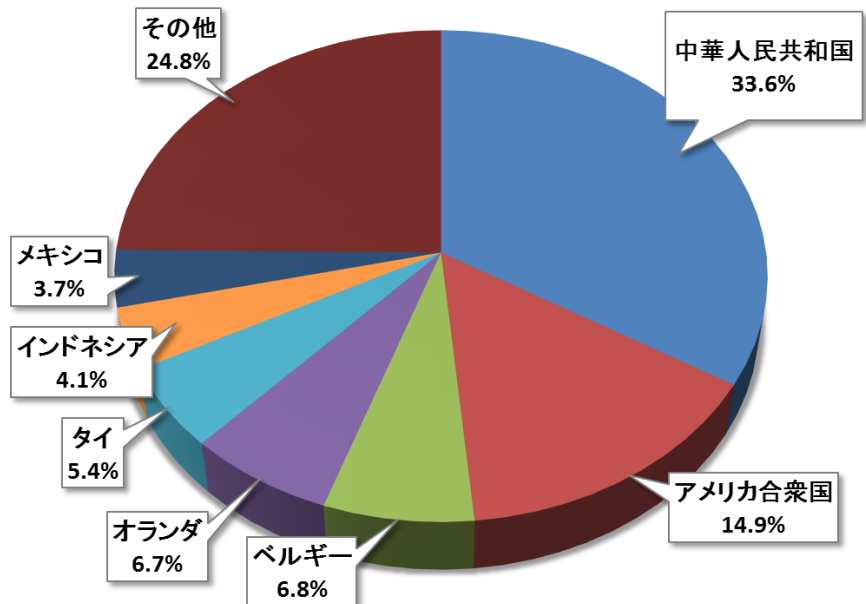


続いて、国別実績を見ていきます。

2018 年における管内の「ギヤボックス及びその部分品」の主な輸出相手国を見てみると、中国、アメリカで総額の約 50%を占めており、ベルギー、オランダ、タイと続きます。

中国、アメリカにある現地完成車工場の規模が大きいことや、ベルギー、オランダに自動車関連部品の EU 向け物流基地が存在することなどが要因となっています。

ギヤボックス及びその部分品

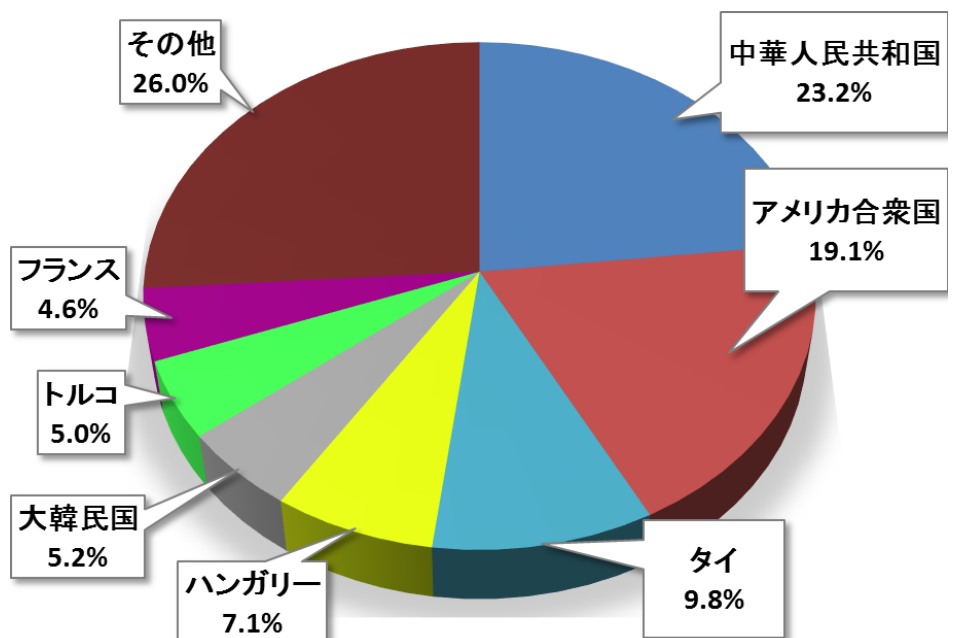


一方「車両用内燃機関」を見ると、中国、アメリカ、タイの順に構成されています。

両品目ともに市場の大きい中国、アメリカが大きなシェアを占めていますが、タイにも輸出されていることが分かります。

「ギヤボックス及びその部分品」と同様、中国、アメリカに現地生産工場が多く存在することが大きく影響しています。また、タイ向けの輸出額が大きい理由として、タイで世界戦略車が生産され、新興国などへ輸出されることが挙げられます。

車両用内燃機関



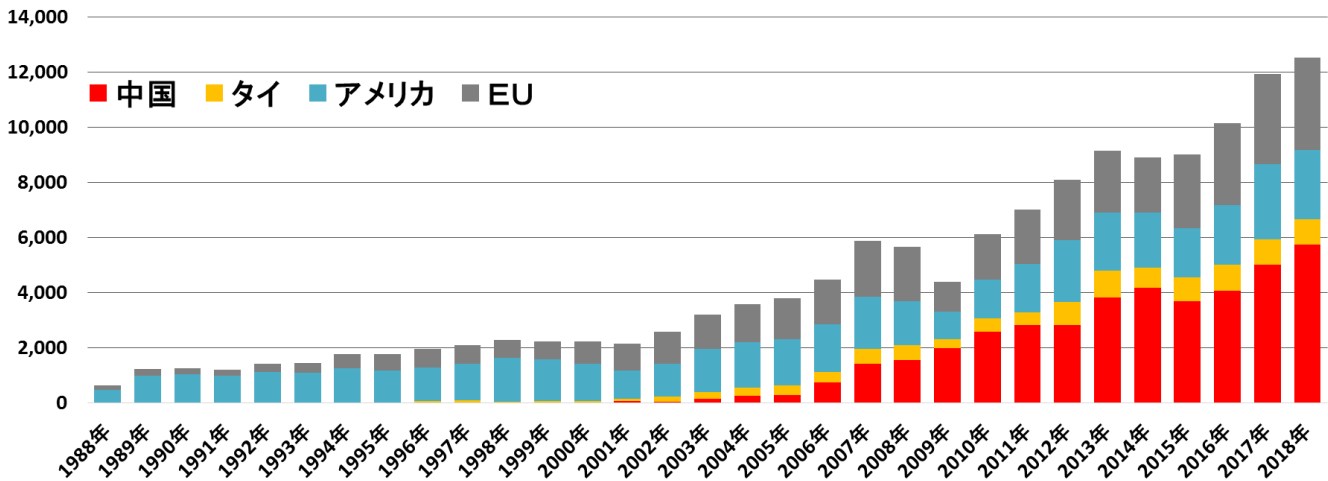
地域別動向

(P13～P16 参照)

地域別動向を考察していきましょう。ここでは、国別実績上位である中国、アメリカ、タイ、EU を取り上げます。

億円

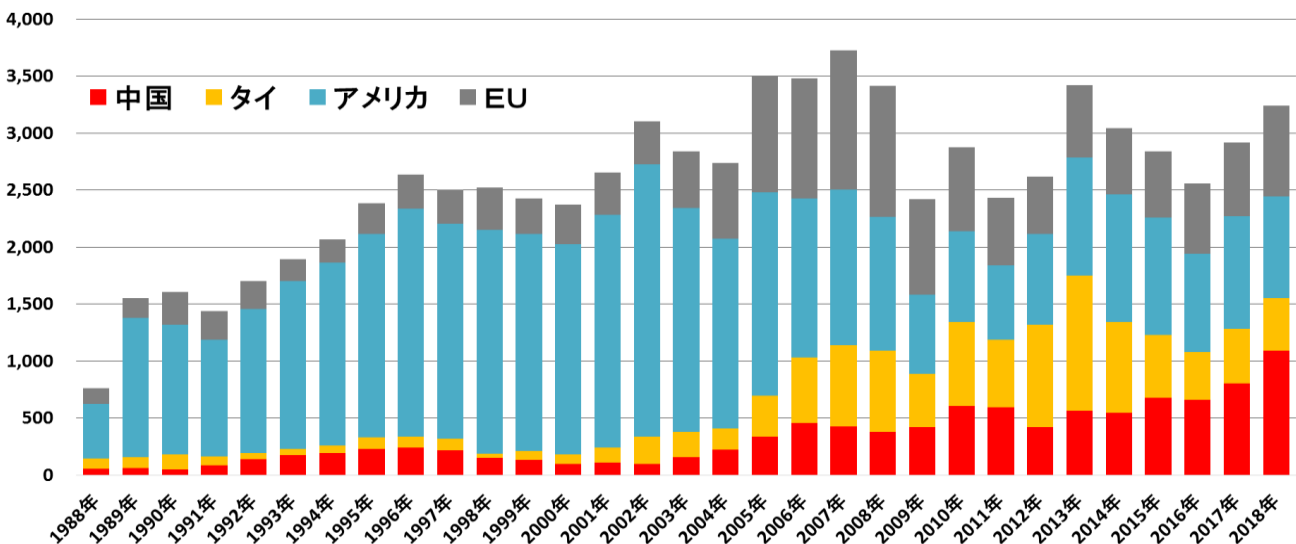
ギヤボックス及びその部分品



特筆すべきものとして、中国向けの伸び率が著しいことが分かります。この要因として、台頭してきた中国現地自動車メーカーが、日本のギヤボックスを使用していること、また、中国における自動車市場の成長により、自動車関連部品の需要が高まっていることが挙げられます。

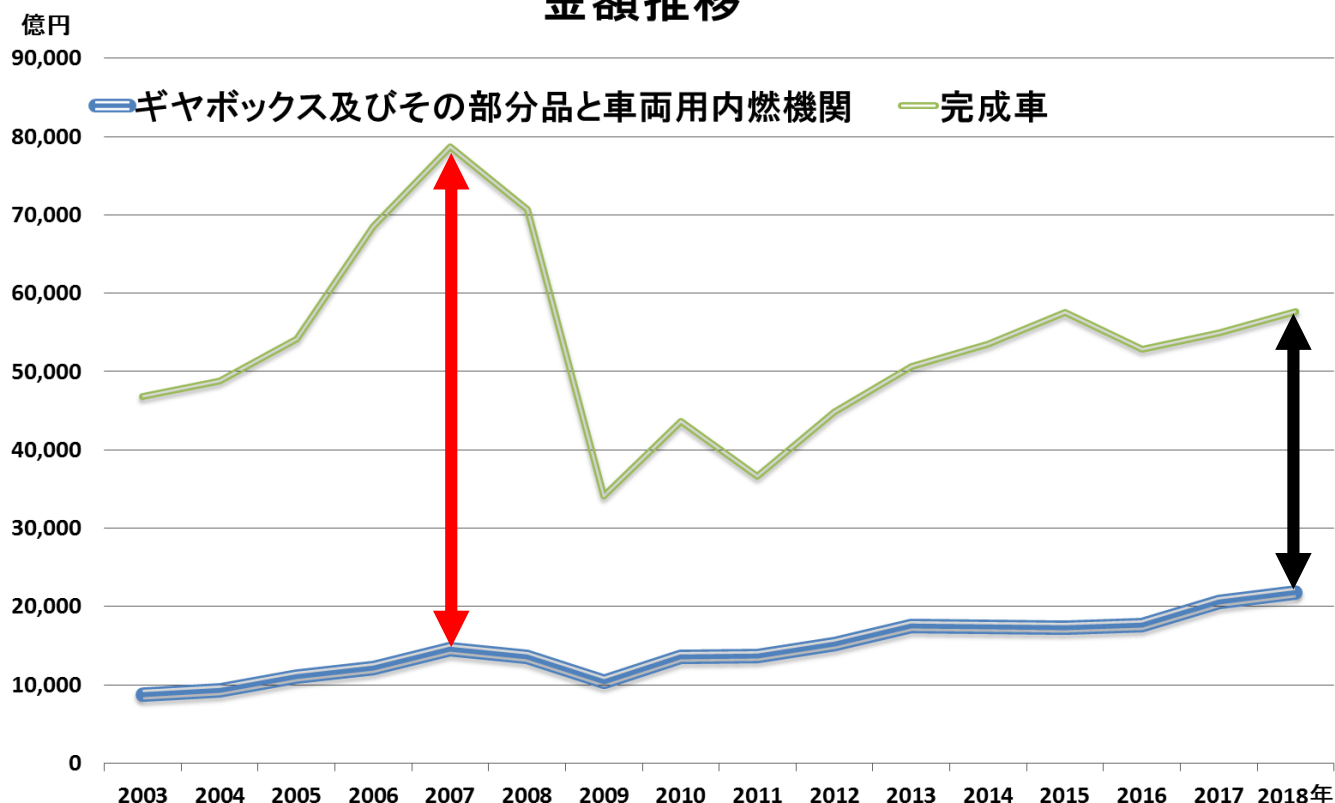
億円

車両用内燃機関



次に「車両用内燃機関」ですが、こちらは中国向けのみならず、タイ向けの輸出額も大きいことが分かります。一方で 2008 年頃まで大きなシェアを持っていたアメリカ向けは、現地生産化による完成車市場の一層の自立化が図られたことにより、減少傾向が見られます。

金額推移



上図は、直近 15 年間ににおける「ギヤボックス及びその部分品」と「車両用内燃機関」の管内合計金額に加えて完成車の輸出推移を表したものです。

完成車の輸出額は、2018 年になってもリーマンショック前の 2007 年頃の水準には戻っておらず、車の海外現地生産化が進み、それに伴い自動車関連部品の輸出が伸びてきていることが分かります。

近年、日本から自動車関連部品を輸出して、海外で完成車を組み立てるというケースが多くなってきています。このことにより、上図において矢印で示すとおり、完成車の輸出額と自動車関連部品の輸出額の差が縮まってきています。

この傾向は、今後も続くと思われ、自動車関連部品の輸出がますます注目を浴びることは間違いありません。

取材協力： アイシン・エィ・ダブリュ株式会社

トヨタ自動車株式会社 上郷物流センター

自動車の部分品

年	名古屋税関			全国	
	金額(千円)	前年比	全国比	金額(千円)	前年比
1979年	103,825,500	-	27.3%	380,145,605	-
1980年	119,495,208	115.1%	26.2%	455,879,805	119.9%
1981年	144,243,320	120.7%	25.5%	565,042,559	123.9%
1982年	167,330,618	116.0%	26.3%	636,370,054	112.6%
1983年	192,165,277	114.8%	23.6%	813,571,784	127.8%
1984年	249,498,185	129.8%	23.3%	1,070,488,829	131.6%
1985年	355,450,530	142.5%	28.6%	1,241,974,627	116.0%
1986年	481,821,501	135.6%	34.7%	1,388,711,433	111.8%
1987年	543,775,835	112.9%	34.9%	1,556,988,452	112.1%
1988年	369,055,893	67.9%	31.5%	1,169,941,672	75.1%
1989年	533,906,544	144.7%	39.2%	1,361,024,178	116.3%
1990年	609,152,970	114.1%	38.9%	1,566,833,107	115.1%
1991年	586,995,118	96.4%	38.5%	1,523,930,380	97.3%
1992年	615,833,145	104.9%	38.9%	1,584,686,254	104.0%
1993年	654,156,031	106.2%	39.5%	1,654,405,746	104.4%
1994年	720,975,286	110.2%	40.1%	1,798,220,139	108.7%
1995年	763,467,991	105.9%	42.9%	1,781,504,257	99.1%
1996年	820,188,021	107.4%	44.6%	1,840,528,999	103.3%
1997年	810,575,646	98.8%	45.3%	1,789,496,505	97.2%
1998年	814,770,886	100.5%	49.8%	1,637,426,668	91.5%
1999年	816,382,235	100.2%	49.9%	1,636,731,751	100.0%
2000年	909,159,803	111.4%	48.8%	1,864,212,091	113.9%
2001年	930,398,036	102.3%	49.5%	1,880,379,514	100.9%
2002年	1,097,057,664	117.9%	51.8%	2,117,161,582	112.6%
2003年	1,207,499,132	110.1%	52.5%	2,299,826,467	108.6%
2004年	1,341,566,265	111.1%	52.4%	2,561,692,721	111.4%
2005年	1,499,999,072	111.8%	53.6%	2,800,571,366	109.3%
2006年	1,688,274,266	112.6%	55.9%	3,022,667,622	107.9%
2007年	1,919,401,506	113.7%	57.2%	3,355,465,200	111.0%
2008年	1,763,100,714	91.9%	57.5%	3,065,478,840	91.4%
2009年	1,350,306,202	76.6%	58.5%	2,308,922,587	75.3%
2010年	1,728,541,378	128.0%	56.1%	3,083,283,826	133.5%
2011年	1,705,110,560	98.6%	56.9%	2,997,168,362	97.2%
2012年	1,905,778,592	111.8%	59.5%	3,205,057,022	106.9%
2013年	2,166,571,015	113.7%	62.3%	3,476,190,415	108.5%
2014年	2,147,572,666	99.1%	61.8%	3,475,032,168	100.0%
2015年	2,166,176,111	100.9%	62.2%	3,483,048,601	100.2%
2016年	2,197,365,985	101.4%	63.5%	3,461,732,863	99.4%
2017年	2,529,197,432	115.1%	64.9%	3,896,580,019	112.6%
2018年	2,615,640,599	103.4%	65.5%	3,991,007,697	102.4%

原動機

年	名古屋税関			全国	
	金額（千円）	前年比	全国比	金額（千円）	前年比
1979年	80,033,531	-	17.5%	457,952,453	-
1980年	98,572,028	123.2%	17.2%	574,008,868	125.3%
1981年	114,284,409	115.9%	16.3%	699,456,760	121.9%
1982年	106,504,596	93.2%	15.4%	692,678,575	99.0%
1983年	110,826,679	104.1%	15.6%	710,450,495	102.6%
1984年	140,434,932	126.7%	15.4%	910,129,763	128.1%
1985年	158,871,125	113.1%	17.6%	902,576,614	99.2%
1986年	146,257,117	92.1%	17.6%	831,523,250	92.1%
1987年	155,909,878	106.6%	18.2%	857,079,606	103.1%
1988年	205,909,056	132.1%	23.8%	863,402,387	100.7%
1989年	302,078,645	146.7%	29.6%	1,022,193,972	118.4%
1990年	334,138,073	110.6%	30.0%	1,115,577,885	109.1%
1991年	319,655,969	95.7%	28.6%	1,116,917,373	100.1%
1992年	349,874,597	109.5%	28.5%	1,227,725,452	109.9%
1993年	378,332,039	108.1%	29.7%	1,272,978,960	103.7%
1994年	415,589,331	109.8%	29.0%	1,434,562,282	112.7%
1995年	485,235,654	116.8%	33.5%	1,450,319,879	101.1%
1996年	501,147,704	103.3%	32.7%	1,533,315,666	105.7%
1997年	520,711,367	103.9%	33.3%	1,565,302,528	102.1%
1998年	537,210,170	103.2%	32.2%	1,668,379,549	106.6%
1999年	545,774,442	101.6%	36.0%	1,514,557,233	90.8%
2000年	566,089,729	103.7%	34.6%	1,635,450,660	108.0%
2001年	583,749,894	103.1%	33.9%	1,720,183,594	105.2%
2002年	667,464,250	114.3%	38.2%	1,748,263,365	101.6%
2003年	651,063,672	97.5%	37.6%	1,729,567,353	98.9%
2004年	650,132,101	99.9%	33.9%	1,919,920,501	111.0%
2005年	765,245,706	117.7%	35.0%	2,186,461,012	113.9%
2006年	803,160,780	105.0%	34.6%	2,319,586,846	106.1%
2007年	873,683,620	108.8%	33.7%	2,592,985,349	111.8%
2008年	818,458,803	93.7%	32.6%	2,509,077,629	96.8%
2009年	524,250,478	64.1%	28.5%	1,839,313,131	73.3%
2010年	697,074,958	133.0%	29.9%	2,327,483,419	126.5%
2011年	669,033,280	96.0%	28.9%	2,316,523,730	99.5%
2012年	691,403,309	103.3%	30.6%	2,261,207,743	97.6%
2013年	828,179,339	119.8%	32.9%	2,519,640,256	111.4%
2014年	819,926,950	99.0%	32.3%	2,539,737,537	100.8%
2015年	811,049,383	98.9%	31.3%	2,591,455,811	102.0%
2016年	733,509,277	90.4%	30.4%	2,416,327,356	93.2%
2017年	811,077,819	110.6%	29.5%	2,745,391,218	113.6%
2018年	852,533,687	105.1%	28.9%	2,948,904,060	107.4%

自動車の部分品(2018年全国税関別)

税関	金額(千円)	構成比
名古屋税関	2,615,640,599	65.5%
東京税関	454,504,836	11.4%
横浜税関	430,693,997	10.8%
神戸税関	258,929,738	6.5%
門司税関	94,127,699	2.4%
大阪税関	85,288,580	2.1%
函館税関	48,823,016	1.2%
長崎税関	2,682,500	0.1%
沖縄地区税関	316,732	0.0%
合計	3,991,007,697	100.0%

原動機(2018年全国税関別)

税関	金額(千円)	構成比
名古屋税関	852,533,687	28.9%
東京税関	623,899,951	21.2%
横浜税関	518,501,019	17.6%
神戸税関	503,431,103	17.1%
大阪税関	251,929,785	8.5%
門司税関	135,927,726	4.6%
長崎税関	42,099,637	1.4%
函館税関	20,106,595	0.7%
沖縄地区税関	474,557	0.0%
合計	2,948,904,060	100.0%

ギヤボックス及びその部分品

年	名古屋税関			全国	
	金額(千円)	前年比	全国比	金額(千円)	前年比
1988年	77,522,752	-	33.9%	228,843,928	-
1989年	149,991,750	193.5%	46.2%	324,369,640	141.7%
1990年	162,161,933	108.1%	43.9%	369,550,817	113.9%
1991年	162,098,795	100.0%	44.7%	362,387,029	98.1%
1992年	184,411,646	113.8%	44.9%	410,930,475	113.4%
1993年	196,293,743	106.4%	43.6%	450,685,845	109.7%
1994年	235,173,983	119.8%	45.2%	520,608,243	115.5%
1995年	243,364,520	103.5%	46.3%	525,568,788	101.0%
1996年	276,019,967	113.4%	52.1%	530,174,799	100.9%
1997年	277,916,459	100.7%	50.0%	555,581,681	104.8%
1998年	302,577,873	108.9%	54.5%	555,067,110	99.9%
1999年	312,234,638	103.2%	59.4%	525,875,065	94.7%
2000年	322,311,173	103.2%	54.3%	593,601,294	112.9%
2001年	306,603,574	95.1%	54.5%	562,542,114	94.8%
2002年	389,201,509	126.9%	60.7%	641,641,445	114.1%
2003年	469,064,588	120.5%	65.7%	713,679,038	111.2%
2004年	530,798,965	113.2%	64.3%	825,694,911	115.7%
2005年	607,111,630	114.4%	65.3%	929,163,270	112.5%
2006年	700,178,290	115.3%	67.6%	1,035,201,159	111.4%
2007年	888,350,064	126.9%	68.4%	1,298,572,163	125.4%
2008年	824,084,682	92.8%	69.6%	1,184,383,699	91.2%
2009年	656,860,887	79.7%	71.1%	923,370,822	78.0%
2010年	889,668,712	135.4%	67.8%	1,313,135,647	142.2%
2011年	941,351,655	105.8%	70.7%	1,330,538,802	101.3%
2012年	1,064,833,825	113.1%	73.6%	1,446,235,677	108.7%
2013年	1,195,772,080	112.3%	75.6%	1,580,690,141	109.3%
2014年	1,223,803,901	102.3%	73.9%	1,656,724,669	104.8%
2015年	1,248,982,519	102.1%	74.7%	1,672,283,871	100.9%
2016年	1,359,480,270	108.8%	77.8%	1,746,283,772	104.4%
2017年	1,612,670,769	118.6%	79.7%	2,023,326,414	115.9%
2018年	1,704,364,761	105.7%	81.4%	2,092,731,656	103.4%

車両用内燃機関

年	名古屋税関			全国	
	金額(千円)	前年比	全国比	金額(千円)	前年比
1988年	117,786,122	-	22.4%	524,933,007	-
1989年	215,140,733	182.7%	32.9%	653,639,627	124.5%
1990年	240,696,683	111.9%	35.6%	676,485,440	103.5%
1991年	233,317,036	96.9%	35.2%	662,543,770	97.9%
1992年	261,693,137	112.2%	35.3%	741,987,516	112.0%
1993年	288,497,173	110.2%	35.7%	807,565,388	108.8%
1994年	322,554,225	111.8%	35.0%	922,492,419	114.2%
1995年	371,412,294	115.1%	39.5%	941,463,667	102.1%
1996年	383,807,598	103.3%	38.7%	991,099,646	105.3%
1997年	371,456,296	96.8%	38.6%	961,232,466	97.0%
1998年	340,177,200	91.6%	39.9%	852,178,972	88.7%
1999年	336,957,087	99.1%	39.1%	861,164,182	101.1%
2000年	348,702,093	103.5%	38.3%	909,638,914	105.6%
2001年	367,317,306	105.3%	41.2%	891,694,282	98.0%
2002年	428,234,565	116.6%	45.4%	942,249,953	105.7%
2003年	405,777,042	94.8%	42.9%	945,362,418	100.3%
2004年	401,965,093	99.1%	40.5%	993,484,282	105.1%
2005年	494,509,677	123.0%	45.8%	1,078,867,036	108.6%
2006年	518,270,190	104.8%	47.4%	1,093,800,434	101.4%
2007年	570,135,807	110.0%	47.3%	1,205,137,794	110.2%
2008年	535,401,359	93.9%	46.8%	1,144,192,463	94.9%
2009年	385,412,712	72.0%	47.9%	804,969,765	70.4%
2010年	470,797,196	122.2%	44.2%	1,065,623,188	132.4%
2011年	422,738,977	89.8%	41.9%	1,009,975,928	94.8%
2012年	455,698,729	107.8%	43.8%	1,040,286,742	103.0%
2013年	556,389,762	122.1%	48.7%	1,141,390,940	109.7%
2014年	513,231,433	92.2%	46.3%	1,108,519,606	97.1%
2015年	484,169,185	94.3%	43.8%	1,105,041,359	99.7%
2016年	400,905,106	82.8%	39.5%	1,015,031,685	91.9%
2017年	449,392,381	112.1%	38.7%	1,160,118,102	114.3%
2018年	469,724,718	104.5%	37.1%	1,265,826,508	109.1%

ギヤボックス及びその部分品(2018 年全国港別)

港	金額(千円)	前年比	全国比
名古屋	1,429,724,006	103.1%	68.3%
横浜	134,191,779	97.5%	6.4%
清水	131,511,613	89.6%	6.3%
東京	111,767,569	108.1%	5.3%
中部空港	71,918,312	317.9%	3.4%
御前崎	35,775,705	120.5%	1.7%
苫小牧	34,635,871	72.8%	1.7%
四日市	34,257,341	134.2%	1.6%
神戸	30,543,838	128.1%	1.5%
防府	24,477,519	84.2%	1.2%
大阪	17,340,944	65.2%	0.8%
成田空港	8,806,225	54.2%	0.4%
門司	6,407,541	81.4%	0.3%
川崎	5,441,978	172.3%	0.3%
広島	4,048,072	92.9%	0.2%
博多	3,873,149	140.7%	0.2%
水島	2,638,001	199.4%	0.1%
関西空港	1,832,218	64.7%	0.1%
三河	1,177,784	114.0%	0.1%
仙台塩釜	755,097	206.9%	0.0%
その他	1,607,094	46.1%	0.1%
合計	2,092,731,656	103.4%	100.0%

車両用内燃機関(2018 年全国港別)

港	金額(千円)	前年比	全国比
名古屋	397,545,901	104.5%	31.4%
東京	199,130,882	111.8%	15.7%
横浜	199,054,064	106.6%	15.7%
神戸	96,056,335	138.8%	7.6%
門司	56,848,280	114.4%	4.5%
成田空港	49,497,096	115.8%	3.9%
広島	49,162,585	87.1%	3.9%
博多	38,445,463	137.5%	3.0%
清水	34,660,484	140.5%	2.7%
仙台塩釜	27,304,814	124.3%	2.2%
御前崎	19,671,737	76.6%	1.6%
大阪	15,708,764	108.3%	1.2%
川崎	14,625,384	152.7%	1.2%
戸畑	14,278,602	96.0%	1.1%
四日市	13,359,142	101.0%	1.1%
苫小牧	9,778,808	100.1%	0.8%
関西空港	9,119,529	118.9%	0.7%
舞鶴	6,307,477	98.6%	0.5%
中部空港	4,485,042	83.2%	0.4%
松山	1,272,178	69.2%	0.1%
その他	9,513,941	72.5%	0.8%
合計	1,265,826,508	109.1%	100.0%

ギヤボックス及びその部分品(2018 年管内国別)

国	金額(千円)	前年比	構成比
中華人民共和国	573,399,073	114.4%	33.6%
アメリカ合衆国	253,378,829	92.6%	14.9%
ベルギー	116,189,846	132.0%	6.8%
オランダ	113,751,062	88.7%	6.7%
タイ	91,879,120	100.6%	5.4%
インドネシア	69,053,034	110.5%	4.1%
メキシコ	63,800,059	122.6%	3.7%
ブラジル	60,287,358	152.7%	3.5%
カナダ	55,175,268	92.1%	3.2%
大韓民国	33,826,402	113.1%	2.0%
トルコ	33,718,787	91.0%	2.0%
インド	27,784,147	99.7%	1.6%
英国	26,762,564	81.9%	1.6%
マレーシア	25,855,721	103.7%	1.5%
ハンガリー	20,486,610	108.9%	1.2%
フランス	19,800,469	123.8%	1.2%
ドイツ	19,718,064	55.0%	1.2%
ロシア	16,066,621	108.8%	0.9%
アルゼンチン	15,558,929	112.3%	0.9%
台湾	13,128,558	75.9%	0.8%
その他	54,744,240	115.7%	3.2%
合計	1,704,364,761	105.7%	100.0%

車両用内燃機関(2018 年管内国別)

国	金額(千円)	前年比	構成比
中華人民共和国	109,147,914	135.5%	23.2%
アメリカ合衆国	89,482,749	90.5%	19.1%
タイ	45,875,516	95.7%	9.8%
ハンガリー	33,513,240	141.7%	7.1%
大韓民国	24,644,093	74.6%	5.2%
トルコ	23,294,450	81.6%	5.0%
フランス	21,479,722	119.0%	4.6%
インド	20,295,565	120.7%	4.3%
インドネシア	16,823,266	96.7%	3.6%
英国	11,016,995	99.5%	2.3%
ブラジル	9,554,443	98.7%	2.0%
パキスタン	8,872,591	93.2%	1.9%
ロシア	6,169,879	117.3%	1.3%
ポーランド	5,330,725	113.5%	1.1%
メキシコ	5,304,651	98.2%	1.1%
アルゼンチン	4,377,387	155.1%	0.9%
アラブ首長国連邦	3,918,303	113.2%	0.8%
南アフリカ共和国	3,715,858	98.2%	0.8%
ベトナム	3,203,791	104.5%	0.7%
台湾	2,855,796	92.3%	0.6%
その他	20,847,784	92.1%	4.4%
合計	469,724,718	104.5%	100.0%

ギヤボックス及びその部分品(中国)

名古屋税関		
年	金額(千円)	前年比
1988年	259,271	-
1989年	31,771	12.3%
1990年	222,410	700.0%
1991年	515,605	231.8%
1992年	839,388	162.8%
1993年	1,204,241	143.5%
1994年	533,276	44.3%
1995年	608,767	114.2%
1996年	1,308,095	214.9%
1997年	1,463,609	111.9%
1998年	1,346,830	92.0%
1999年	354,101	26.3%
2000年	1,096,625	309.7%
2001年	5,726,419	522.2%
2002年	4,560,587	79.6%
2003年	16,402,321	359.7%
2004年	27,221,712	166.0%
2005年	28,086,660	103.2%
2006年	73,212,226	260.7%
2007年	142,446,028	194.6%
2008年	155,259,324	109.0%
2009年	197,850,576	127.4%
2010年	257,090,904	129.9%
2011年	283,065,918	110.1%
2012年	283,301,701	100.1%
2013年	381,472,660	134.7%
2014年	418,568,665	109.7%
2015年	369,896,771	88.4%
2016年	406,490,920	109.9%
2017年	501,382,343	123.3%
2018年	573,399,073	114.4%

車両用内燃機関(中国)

名古屋税関		
年	金額(千円)	前年比
1988年	5,752,695	-
1989年	5,943,276	103.3%
1990年	5,207,460	87.6%
1991年	8,473,147	162.7%
1992年	13,794,246	162.8%
1993年	17,586,709	127.5%
1994年	19,205,829	109.2%
1995年	22,730,861	118.4%
1996年	24,410,373	107.4%
1997年	21,609,246	88.5%
1998年	15,356,081	71.1%
1999年	13,518,366	88.0%
2000年	9,911,526	73.3%
2001年	10,781,095	108.8%
2002年	9,984,686	92.6%
2003年	16,021,421	160.5%
2004年	22,413,090	139.9%
2005年	33,722,259	150.5%
2006年	45,448,440	134.8%
2007年	42,678,299	93.9%
2008年	37,901,645	88.8%
2009年	41,998,371	110.8%
2010年	60,851,719	144.9%
2011年	59,387,833	97.6%
2012年	41,966,346	70.7%
2013年	56,213,965	134.0%
2014年	54,975,614	97.8%
2015年	68,113,292	123.9%
2016年	65,891,014	96.7%
2017年	80,571,473	122.3%
2018年	109,147,914	135.5%

ギヤボックス及びその部分品(タイ)

名古屋税関		
年	金額(千円)	前年比
1988年	49,816	-
1989年	137,180	275.4%
1990年	273,962	199.7%
1991年	76,303	27.9%
1992年	78,287	102.6%
1993年	98,972	126.4%
1994年	1,190,118	1202.5%
1995年	1,639,924	137.8%
1996年	4,459,585	271.9%
1997年	7,380,855	165.5%
1998年	3,228,338	43.7%
1999年	5,273,543	163.4%
2000年	6,749,418	128.0%
2001年	9,957,523	147.5%
2002年	18,321,753	184.0%
2003年	23,385,653	127.6%
2004年	27,985,237	119.7%
2005年	36,831,922	131.6%
2006年	38,559,995	104.7%
2007年	53,742,223	139.4%
2008年	53,550,264	99.6%
2009年	34,207,912	63.9%
2010年	50,324,627	147.1%
2011年	46,325,301	92.1%
2012年	84,042,598	181.4%
2013年	99,138,893	118.0%
2014年	72,984,306	73.6%
2015年	84,503,986	115.8%
2016年	94,667,384	112.0%
2017年	91,307,355	96.5%
2018年	91,879,120	100.6%

車両用内燃機関(タイ)

名古屋税関		
年	金額(千円)	前年比
1988年	8,588,169	-
1989年	9,966,870	116.1%
1990年	13,005,156	130.5%
1991年	7,829,753	60.2%
1992年	5,588,152	71.4%
1993年	5,460,094	97.7%
1994年	6,909,465	126.5%
1995年	10,674,016	154.5%
1996年	9,457,216	88.6%
1997年	10,033,173	106.1%
1998年	3,548,353	35.4%
1999年	7,825,150	220.5%
2000年	8,283,612	105.9%
2001年	13,595,099	164.1%
2002年	23,680,032	174.2%
2003年	21,733,524	91.8%
2004年	18,771,713	86.4%
2005年	36,164,255	192.7%
2006年	57,626,111	159.3%
2007年	71,250,927	123.6%
2008年	71,383,734	100.2%
2009年	46,655,053	65.4%
2010年	73,621,397	157.8%
2011年	59,601,650	81.0%
2012年	89,831,334	150.7%
2013年	118,947,584	132.4%
2014年	79,558,218	66.9%
2015年	55,116,732	69.3%
2016年	41,901,925	76.0%
2017年	47,954,888	114.4%
2018年	45,875,516	95.7%

ギヤボックス及びその部分品(アメリカ)

名古屋税関		
年	金額(千円)	前年比
1988年	47,726,739	-
1989年	98,751,493	206.9%
1990年	104,041,993	105.4%
1991年	99,084,400	95.2%
1992年	112,655,999	113.7%
1993年	107,528,599	95.4%
1994年	124,606,629	115.9%
1995年	116,190,287	93.2%
1996年	121,928,957	104.9%
1997年	133,468,856	109.5%
1998年	158,210,040	118.5%
1999年	151,428,455	95.7%
2000年	134,077,572	88.5%
2001年	101,594,186	75.8%
2002年	118,174,676	116.3%
2003年	155,878,984	131.9%
2004年	165,741,501	106.3%
2005年	166,153,983	100.2%
2006年	173,250,694	104.3%
2007年	188,671,323	108.9%
2008年	160,669,921	85.2%
2009年	99,482,925	61.9%
2010年	140,738,909	141.5%
2011年	174,699,256	124.1%
2012年	224,097,479	128.3%
2013年	209,752,579	93.6%
2014年	200,456,809	95.6%
2015年	180,586,837	90.1%
2016年	215,500,859	119.3%
2017年	273,581,186	127.0%
2018年	253,378,829	92.6%

車両用内燃機関(アメリカ)

名古屋税関		
年	金額(千円)	前年比
1988年	48,320,918	-
1989年	121,938,285	252.4%
1990年	113,944,178	93.4%
1991年	102,583,315	90.0%
1992年	126,485,073	123.3%
1993年	147,230,298	116.4%
1994年	160,534,678	109.0%
1995年	178,112,032	110.9%
1996年	200,024,078	112.3%
1997年	189,143,254	94.6%
1998年	196,470,762	103.9%
1999年	190,527,819	97.0%
2000年	184,279,868	96.7%
2001年	204,271,313	110.8%
2002年	239,003,340	117.0%
2003年	196,644,337	82.3%
2004年	166,202,073	84.5%
2005年	178,303,859	107.3%
2006年	139,399,467	78.2%
2007年	136,762,616	98.1%
2008年	117,296,674	85.8%
2009年	69,679,401	59.4%
2010年	79,477,081	114.1%
2011年	64,961,460	81.7%
2012年	80,053,856	123.2%
2013年	103,233,730	129.0%
2014年	112,066,066	108.6%
2015年	102,755,190	91.7%
2016年	86,566,776	84.2%
2017年	98,869,245	114.2%
2018年	89,482,749	90.5%

ギヤボックス及びその部分品(EU)

	名古屋税関	
年	金額(千円)	前年比
1988年	15,963,914	-
1989年	23,470,434	147.0%
1990年	21,234,844	90.5%
1991年	19,895,132	93.7%
1992年	27,554,400	138.5%
1993年	37,308,691	135.4%
1994年	50,106,731	134.3%
1995年	57,832,628	115.4%
1996年	68,176,403	117.9%
1997年	67,581,508	99.1%
1998年	66,367,755	98.2%
1999年	66,276,149	99.9%
2000年	80,868,054	122.0%
2001年	98,002,014	121.2%
2002年	117,843,470	120.2%
2003年	125,308,466	106.3%
2004年	137,254,751	109.5%
2005年	149,599,109	109.0%
2006年	162,624,937	108.7%
2007年	202,389,301	124.5%
2008年	195,802,021	96.7%
2009年	109,225,565	55.8%
2010年	164,591,273	150.7%
2011年	196,677,312	119.5%
2012年	218,643,049	111.2%
2013年	224,511,267	102.7%
2014年	199,949,524	89.1%
2015年	265,658,015	132.9%
2016年	299,361,702	112.7%
2017年	326,079,172	108.9%
2018年	333,430,239	102.3%

車両用内燃機関(EU)

	名古屋税関	
年	金額(千円)	前年比
1988年	13,757,112	-
1989年	17,380,108	126.3%
1990年	28,570,284	164.4%
1991年	24,998,604	87.5%
1992年	24,153,452	96.6%
1993年	19,358,885	80.1%
1994年	20,063,552	103.6%
1995年	27,293,246	133.9%
1996年	29,906,057	109.6%
1997年	29,530,418	98.7%
1998年	37,056,276	125.5%
1999年	30,832,802	83.2%
2000年	35,054,053	113.7%
2001年	36,907,171	105.3%
2002年	37,597,603	101.9%
2003年	49,943,625	132.8%
2004年	66,758,949	120.8%
2005年	102,408,728	147.0%
2006年	105,763,779	103.3%
2007年	121,891,940	115.2%
2008年	114,945,863	94.3%
2009年	83,979,115	73.1%
2010年	73,948,532	88.1%
2011年	59,093,525	79.9%
2012年	49,956,012	84.5%
2013年	63,723,685	127.6%
2014年	57,802,985	90.7%
2015年	57,856,172	100.1%
2016年	61,809,696	106.8%
2017年	64,711,521	104.7%
2018年	79,415,487	122.7%

自動車

年	名古屋税関			全国	
	金額(千円)	前年比	全国比	金額(千円)	前年比
1979年	1,489,634,644	-	40.0%	3,721,225,636	-
1980年	2,028,914,254	136.2%	38.5%	5,265,899,572	141.5%
1981年	2,226,091,526	109.7%	38.3%	5,817,719,038	110.5%
1982年	2,455,925,906	110.3%	40.4%	6,085,728,100	104.6%
1983年	2,542,781,823	103.5%	41.0%	6,202,552,513	101.9%
1984年	2,963,665,209	116.6%	42.0%	7,063,060,891	113.9%
1985年	3,432,763,585	115.8%	41.9%	8,195,067,615	116.0%
1986年	3,025,337,938	88.1%	41.9%	7,216,289,721	88.1%
1987年	2,802,028,985	92.6%	42.8%	6,539,698,090	90.6%
1988年	2,805,177,004	100.1%	44.9%	6,247,856,451	95.5%
1989年	2,863,510,983	102.1%	43.1%	6,646,901,268	106.4%
1990年	3,311,443,110	115.6%	45.0%	7,358,669,152	110.7%
1991年	3,498,107,469	105.6%	47.5%	7,370,517,819	100.2%
1992年	3,628,697,988	103.7%	47.4%	7,657,671,849	103.9%
1993年	3,186,956,416	87.8%	48.7%	6,550,501,815	85.5%
1994年	2,899,985,895	91.0%	49.7%	5,836,619,411	89.1%
1995年	2,459,245,318	84.8%	49.4%	4,979,689,126	85.3%
1996年	2,743,167,770	111.5%	49.8%	5,513,794,957	110.7%
1997年	3,579,828,917	130.5%	50.3%	7,112,326,111	129.0%
1998年	3,986,025,094	111.3%	51.1%	7,795,170,395	109.6%
1999年	3,694,036,758	92.7%	52.1%	7,094,810,889	91.0%
2000年	3,824,898,820	103.5%	55.2%	6,930,053,839	97.7%
2001年	4,070,897,150	106.4%	56.5%	7,210,812,177	104.1%
2002年	4,704,219,689	115.6%	53.6%	8,774,645,061	121.7%
2003年	4,686,619,780	99.6%	52.7%	8,895,011,506	101.4%
2004年	4,874,347,883	104.0%	52.9%	9,214,199,250	103.6%
2005年	5,410,996,631	111.0%	54.5%	9,928,759,876	107.8%
2006年	6,853,185,674	126.7%	55.7%	12,299,549,023	123.9%
2007年	7,864,680,257	114.8%	54.9%	14,316,960,449	116.4%
2008年	7,068,903,629	89.9%	51.5%	13,736,127,768	95.9%
2009年	3,414,445,165	48.3%	51.0%	6,693,277,456	48.7%
2010年	4,366,446,663	127.9%	47.6%	9,174,074,877	137.1%
2011年	3,658,623,596	83.8%	44.6%	8,204,173,185	89.4%
2012年	4,485,229,048	122.6%	48.6%	9,224,988,145	112.4%
2013年	5,061,687,394	112.9%	48.6%	10,412,512,272	112.9%
2014年	5,344,304,952	105.6%	48.9%	10,919,446,722	104.9%
2015年	5,759,042,651	107.8%	47.8%	12,046,259,161	110.3%
2016年	5,283,749,328	91.7%	46.6%	11,332,896,432	94.1%
2017年	5,497,459,339	104.0%	46.5%	11,825,352,351	104.3%
2018年	5,762,234,849	104.8%	46.8%	12,307,645,886	104.1%

AT 車と MT 車

皆さんはオートマチック車とミッション車どちらに乗られていますか？日本ではオートマチック車が主流ですが、これは国によって異なります。

アメリカ合衆国などでは日本と同様オートマチック車が好まれる傾向にありますが、ヨーロッパ諸国では昔からミッション車がよく利用されてきました。

近年ヨーロッパ諸国でもオートマチック車が乗られるようになりましたが、オートマチックトランスミッションの市場が北米よりも依然未熟であるため、日本からの輸入に頼っているのが現状です。

税関ロゴマーク

税関ロゴマークのデザインは、航空機、船、ゲート（門）を組み合わせて構成されています。

ロゴマークにある、ゲート（門）の中の秤は公平を、鍵は保全を意味し、税関の役割を図で表現するとともに、3つの桜が税関の使命（安全・安心な社会の確保、関税等の適正・公平な課税、貿易の円滑化）を示しています。



税関イメージキャラクター『カスタム君』

『カスタム君』は、麻薬探知犬をモデルとした税関イメージキャラクターです。

名前は、英語で税関をCUSTOMS（カスタムス）ということから名付けられました。

密輸防止の街頭キャンペーンや税関展、広報ビデオやパンフレットなど、様々な場において、税関の広報活動に貢献しています。



本資料を引用する場合、名古屋税関の資料による旨を注記して下さい。

本資料に関するお問い合わせは、名古屋税関 調査部 調査統計課（TEL052-654-4176）までお願いします。

また、貿易統計は名古屋税関 HP でもご覧いただけます。

《 <http://www.customs.go.jp/nagoya/> 》